

技術科 2年

検索窓を作ろう

担当 添島秀紀

【活動の目標】

双方向性のコンテンツについて、ロールプレイ形式で検索欄を作る活動を通して、実生活の中で使われている Web ページの仕組みを知ることができる。

【 問 い 】

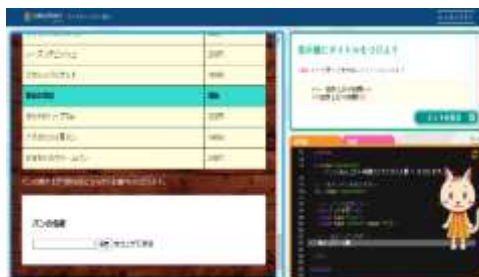
- ・検索窓を作ろう(問いの工夫Ⅰ)
- ・Google の検索欄を「検証」してみよう(問いの工夫Ⅱ)

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
A1 教員による教材の提示 大型スクリーンに本時の内容・ポイントを提示する【資料①】	板書や教員の画面を共有
B1 個に応じる学習 レッスンに個人の習熟度に応じて取り組む【資料②】 個人ごとのスピードに対応できる	PC 室内のネットワークを利用して課題に取り組む。個人のペースに応じて追加の課題を出す。
B3 思考を深める学習 Google の検索欄を「検証モード」を使うことでどのようなソースコードを使っているか確認し、レッスンで行った内容が実際の Web ページでも使われていることを確認する。【資料③】 実際にコードを変更し、レッスンで使ったコードを確かめる。	

【資料①】レッスンの説明資料

【資料②】レッスン時の生徒画面

【資料③】Google 検証画面



【ICT 機器を活用する良さ】

○生徒の習熟度やスピードに応じてレッスンを進めることができる。また生徒の進捗状況を一括して確認することができ、苦手とする生徒への支援がしやすい。【資料④】



【改善すべき点と原因および改善案】

- オンラインのレッスンを個人で進めていくので、ノート整理など個人に委ねられる。
- 小テストで定着度をチェックしているが、実際にどこまで理解できているか。